

# 教えて!タブレット先生

ICT 教育オンラインセミナーレポート



子どもたちがタブレットを家庭に持ち帰るようになって  
保護者の方から

「なぜタブレットが配られたの?」

「どのように使わせたらいいの?」

という声が多く寄せられています。

世田谷区では、保護者の皆さんと一緒に考えていくことが大事だと考え

保護者向けオンラインセミナーを開催して

これからの学びがどのように変わるのか話し合いました。



セミナーの様子は  
こちらから  
ご覧になれます!



YouTubeで  
「世田谷区オンラインセミナー」  
とご検索ください  
<https://youtu.be/hb6FalbWVSI>

## 第1部 リレートーク

# 配布された1人1台のタブレットで これからの学びはどうかわるの?



世界と比較して日本の子どもは  
ICTを学習に使っていません。  
これまではSNSやメール、  
ゲームなどの利用が中心でしたが、  
学びのためにも使っていくべきです。  
学校では、情報ライフライン、  
個別最適な学び、協働的な学び、  
知的生産などのために  
使うようになります。



豊福准教授

ICTによる急激な社会の変化に  
主体的に対応できる力を育むために  
学びを転換します。  
タブレットは子どもが  
学びの主役になるための  
文房具です。  
子どもが主体的に学べるように  
いつでも、どこでも、  
自分で考えて使うようにします。



渡部教育長

3年前から1人1台のタブレットの  
活用に向けて取り組んできました。  
タブレットの導入により、  
授業や学校生活が変わりました。  
いわゆる「炎上」などのトラブルも、  
みんなで話し合って解決し、  
賢い使い方を学ぶ機会にしています。  
教師は、今まで以上に子ども一人  
ひとりに寄り添えるようになりました。



鈴木教諭

# 保護者のみなさんの疑問・不安にお答えします!



保護者代表  
吉澤さん

タブレット依存、有害情報などを懸念する声が多いです。どんな設定になっているの?

最低限のフィルタリングだけはかけています。  
制限を厳しくして使う意欲を失ってしまわないようにしています。

非常に野心的な設定だと評価できます!!



教育委員会  
齋藤



豊福准教授



保護者代表  
吉澤さん

YouTubeを制限している自治体もあるそうですが、世田谷区はいかがでしょう?

YouTubeの視聴制限はかけていません。YouTubeから学んだことを生かして、  
子供たちが英語の動画を作成したケースもあります。

お子さんがYouTubeばかり見ているのは、何かのサインかもしれません。  
その根っこにあるものを見つけるために子どもの隣で一緒にYouTubeを見てみましょう。



渡部教育長



鈴木教諭



保護者代表  
本田さん

健康面を心配する声もあります。どんな対策を考えていますか?

ガイドラインに基づく適切な利用を徹底します。  
大きな学習環境の変化ですので、学校で注意深い健康観察をしていきます。



教育委員会  
井元



保護者代表  
本田さん

家庭でも使いすぎることがないよう、子どもが適度に利用できるようになって欲しいです。

子どもと一緒に「使わない場面」「優先順位」「守れる約束」を決めること  
『デジタル・シチズンシップ教育』が大切です。



豊福准教授



保護者代表  
吉澤さん

小学1年生でもスムーズに使えるの?

低学年への導入を円滑に進めるためには、  
日常利用からはじめて、手に馴染んでから授業利用していきましょう。



豊福准教授

今回は皆さんの不安や疑問に沿ってお話ししてきました。まだまだお答えできていない  
ご質問も沢山あります。大切なのはこれからも継続して話し合うことだと思います。  
次回は少し視点を変えて、ICTで広がる学びの可能性について語り合います。



渡部教育長

「ICT教育によって、子どもたちの学びはどう変わるのか?」(仮)

7月21日(水)午後2時25分から午後3時40分 オンライン開催(ZOOM)

登壇者 渡部教育長 豊福准教授 鈴木教諭 井元主任指導主事

小・中学校教員1~2名 保護者代表1~2名

\*7月1日より事前登録を受付ます

<https://www.city.setagaya.lg.jp/event/kodomo/d00192107.html>

